

春日エリアの計算機とネットワーク利用の手引き

図書館情報メディア系システム管理グループ

ipc@slis.tsukuba.ac.jp

はじめに

この文書では図書館情報メディア系および大学院情報学学位プログラム、情報メディア創成学類、知識情報・図書館学類（以下では単に大学院・学群と称します）の学生および教職員にどのような計算機・ネットワーク関係資源が利用可能かを説明します。なお、図書館情報メディア研究科所属の大学院生は2019年度版の手引き(<https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/contact/riyou2019.pdf>)もご覧ください。

計算機システムと管理体制・窓口

大学院・学群の学生および教員のために、**全学計算機システム**（以下、全学システム）の端末群が設置されています。全学システムは筑波大学の全学生を対象として学内各所に配置されており、学術情報メディアセンター（学情センター）が管理・運営しています。全学とは別に図書館情報メディア系（図情メディア系）の研究・運営上必要な小規模サーバ群があり、春日エリアのネットワーク運用に不可欠なサービスも併せて提供しているため、これを**春日キャンパス情報基盤システム**（基盤システム）と呼んでいます。基盤システムは図情メディア系（系）のシステム管理グループが管理・運営しています。

春日サテライト事務室が春日エリアのネットワーク、計算機システム全般に関する窓口業務を担当します。システム、ネットワークの利用やパスワードの発行等に関するお問い合わせは春日サテライト事務室までお願いします。

これら以外にも、講義棟でネットワーク接続するためのアクセスポイント、附属図書館の電子図書館システム、履修申請のためのTWINSなどがあります。システムの詳細・最新情報については Web ページ <https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/> をご覧ください。

アカウント

計算機システムを利用するためにはアカウント（ユーザ名とパスワード）が必要です。

学群生：全学システムのアカウントが卒業まで使用できます。ユーザ名は s+学籍番号下 7 桁（例えば学籍番号 202100123 の学生は s2100123）です。

大学院生：全学システムのアカウントが修了まで使用できます。ユーザ名は s+学籍番号下 7 桁です。

教員：全員に全学システムと基盤システムのアカウントが発行されます。全学システムのユーザ名は familyname.givename.zz（zz はランダムな英字 2 文字；例えば kasuga.taro.bc）で、発行時に綴りの確認が行われます。基盤システムのメールのユーザ名は既存のユーザ名と重複しない範囲で自由に決めることができます。ウェブのユーザ名は全学システムと同じです。いずれのアカウントも退職・異動するまで有効です。

利用資格を失った場合、アカウントは自動的に削除されますが、セキュリティ維持の観点から、利用し

なくなったアカウントには廃止申請をお願いします。

クリエイティブメディアラボと音響・心理ラボ内のシステムのアカウントについては情報メディア創成学類施設・計算機運用委員会 (sousei-fc@mast.tsukuba.ac.jp) に問い合わせてください。

パスワード

いずれのシステムでも初回のログイン時にパスワードを変更してください。全学システムの初期パスワードは、オリエンテーション時に配布される統一認証の初期パスワードです。基盤システムのメールの初期パスワードは春日サテライト事務室で受け取ってください。

現在、筑波大学の情報システムのパスワードは一元化される方向です。これを統一認証システムと呼び、複数のシステムで共通のパスワードが使えます。しかし、基盤システムのメールは独自のパスワード管理を行っており、別のパスワードです。

安全のため、パスワードは他のシステムや学外の各種サービスとは異なるものを使ってください。

パスワードの再発行が必要になった時は学生証や職員証を持参の上、春日サテライト事務室にお越しください。東京サテライトでは大塚図書館で統一認証のパスワード再発行が可能です。

表 いろいろなシステムとパスワードの関係

システム名	ユーザ名	パスワード	管理主体等
全学計算機システム	統一ユーザアカウント	統一認証	学情センター
アクセスポイント（無線、VPN等）	統一認証ID	統一認証	学情センター
Tulips（電子図書館システム）	統一認証ID	統一認証	附属図書館
TWINS（履修登録・成績確認）	学籍番号	統一認証	学務
春日キャンパス情報基盤システム -メール -ウェブ	自由 統一ユーザアカウント	独自 統一認証	系 系

注：統一認証ID：学生証・職員証裏にあるバーコードの13桁数字

統一ユーザアカウント：学生はs+学籍番号下7桁，教員は「familyname.givename.zz」形式の英文字列

広報

システム管理グループでは、春日エリアにおける計算機利用、ネットワーク利用に関するお知らせをWeb ページ上に掲載しています。システムの停止や障害に関する情報は、春日サテライトニュースに掲載します。ニュースは毎週金曜日に更新します。臨時のシステム停止などの場合でも、このニュース以外の広報は行いません。メールによるニュースの配信も行っていますので、是非ご登録ください。

全学システムに関する情報は学術情報メディアセンターのWeb ページに案内があります。

春日サテライト，システム管理グループ <https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/>

春日サテライトニュース <https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/news/>

全学計算機システム（学情センター） <https://www.u.tsukuba.ac.jp/>

全学計算機システム用メルマガ（学情センター） <https://www.u.tsukuba.ac.jp/icho-news/>

情報メディア創成学類施設・計算機 <https://www.mast.tsukuba.ac.jp/fc/wiki/>

施設と開室時間

注：COVID-19 感染対策のため、開室時間の大幅な変更や、使用について条件が追加される場合があります。詳細は各室の掲示やWeb ページ <https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/> を確認してください。

7C102(実習室 I) (1 階)

全学システムの端末 76 台（うち教員用 1 台）、A4 判スキャナ 1 台が設置されています。開室時間は 8:00～22:00 で、授業等で利用できない時間帯は入口に掲示します。授業時間外の入室には学生証や職員証が必要です。

7C103(実習室 II) (1 階)

全学システムの端末が 28 台（うち教員用 1 台）とシンククライアントが 13 台設置されています。シンククライアントでは全学計算機システムの Windows デスクトップ（VMware Horizon 接続）をリモートアクセスで利用できます。開室時間は平日 8:00～18:00 で、土日祝日は閉室です。授業等で利用できない時間帯は入口に掲示します。授業時間外の入室には学生証や職員証が必要です。

7C101(入出力室) (1 階)

全学システムのプリンタ 2 台が設置されています。プリンタの用紙補給はユーザ自身で行ってください。紙詰まりやトナー切れの場合は、春日サテライト事務室まで連絡してください。授業時間外は実習室 I から入室してください。

7C202(実習室 III) (2 階)

全学システムの端末が 71 台（うち教員用 1 台）、A4 判スキャナ 1 台、プリンタ 1 台が設置されています。開室時間は 8:00～22:00 で、授業等で利用できない時間帯は入口に掲示します。入室には学生証や職員証が必要です。

春日ラーニングコモンズ (図書館情報学図書館 1 階)

図書館情報学図書館 1F に設けられた春日ラーニングコモンズでは、附属図書館が機器を管理しています。全学システムの端末 16 台、プリンタ 1 台と視覚障害者用端末 1 台が設置されています。プリンタの用紙補給はユーザが行い、紙詰まりやトナー切れの場合は、附属図書館に連絡してください。図書館情報学図書館の開館時間にあわせて開室します。

7B205(春日サテライト事務室) (2 階)

平日 9:00～16:00（昼休み 12:15～13:15）に開いています。

7B204 演習室 (2 階)

知識情報・図書館学類が用意した大判プリンタ(～A0 判)、A3 判対応のスキャナと PC 1 台、知識情報・図書館学類の iMac 12 台、製本機が利用できます。開室時間は平日 6:30 頃～18:00 です。

7B206 演習室 (2 階)

知識情報・図書館学類の主専攻実習用演習室で、大型液晶ディスプレイ 9 台が設置され、授業で使用していない時間帯は春日エリアの学生・教職員なら誰でも使用できます。開室時間は学期中の平日 8:30～18:00 です。

7B202 開発研究室 I (2 階)

教育研究用にサーバを設置するための部屋で、系が空調や電源などの整備を行っています。常時施錠され、許可を受けた人だけが職員証や学生証で入室できます。

クリエイティブメディアラボ (情報メディアユニオン 2 階)

情報メディア創成学類の実習用演習室で、映像及びマルチメディアコンテンツ作製用設備があります。

7B232 (音響・心理ラボ)

情報メディア創成学類の実習用演習室で、音響実験用設備があります。

7B106（多目的コンテンツ実習室 通称：橋アトリエ）

情報メディア創成学類の実習用演習室で，多目的コンテンツ作製用設備があります。

クリエイティブメディアラボ，音響・心理ラボ，多目的コンテンツ実習室の利用については情報メディア創成学類施設・計算機運用委員会（sousei-fc@mast.tsukuba.ac.jp）にお問い合わせください。

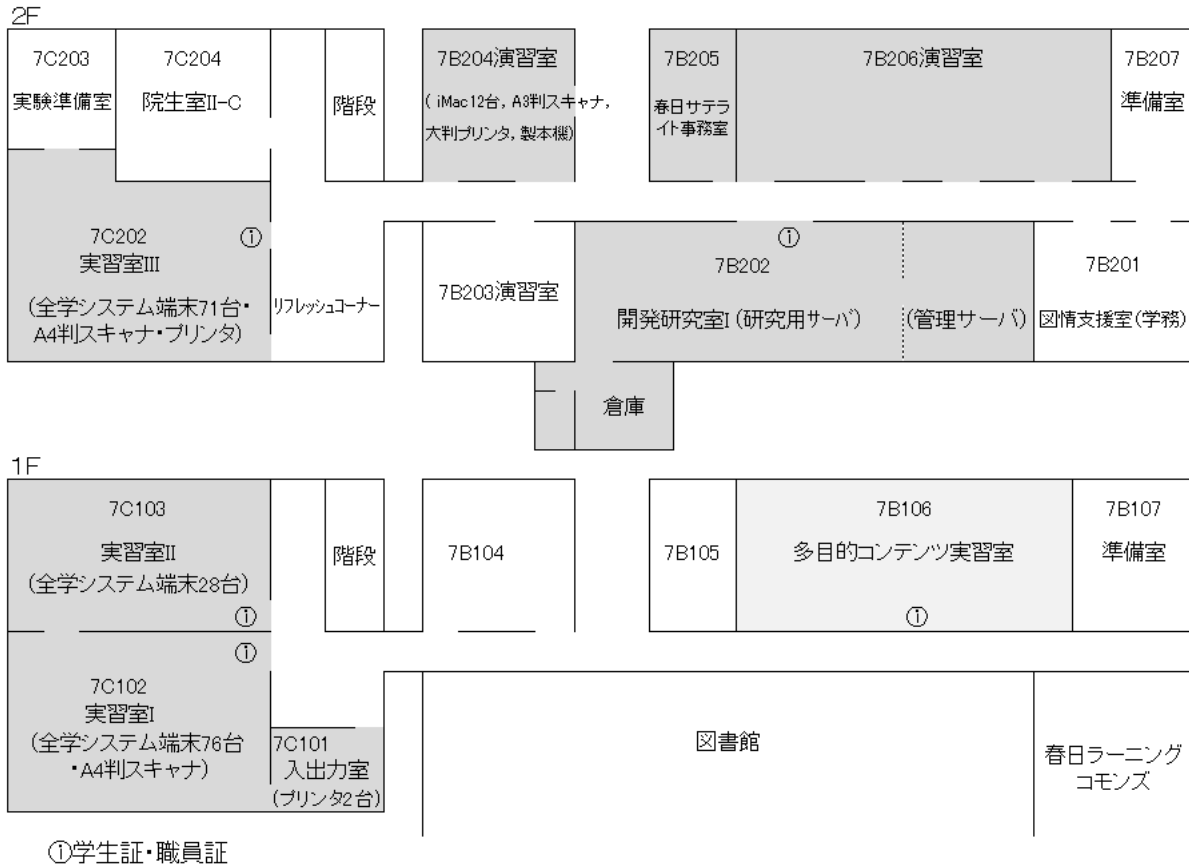


図 7B,7C 棟内諸室配置図

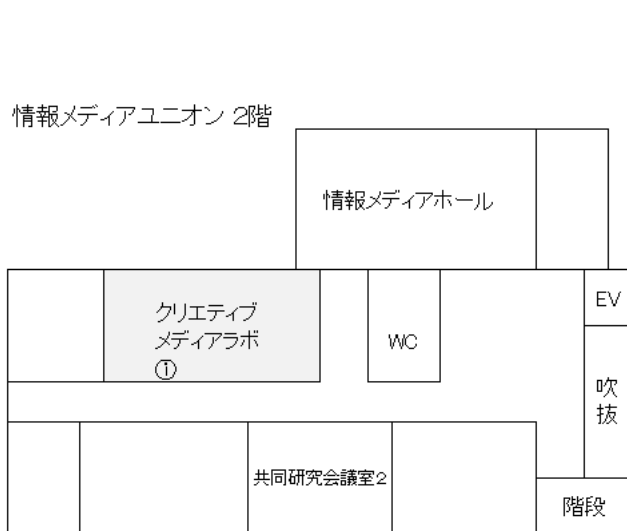


図 クリエイティブメディアラボ配置図（情報メディアユニオン 2階）

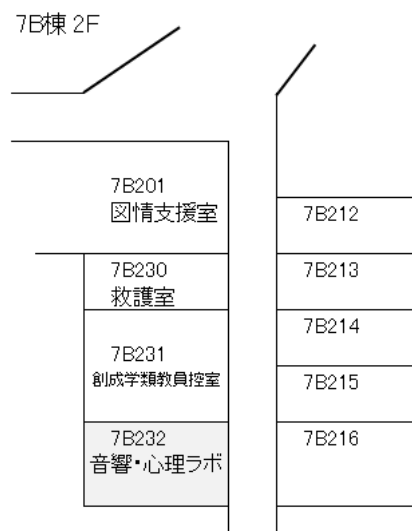


図 音響・心理ラボ配置図（7B棟 2階）

学内ネットワーク（春日エリア）

春日エリアには情報コンセントと無線 LAN が整備され、接続には認証手続きが必要です。認証には、ネットワークに接続後、Web ブラウザで

<https://www.cc.tsukuba.ac.jp/network/access/>

にアクセスしてください。認証画面では統一認証 ID と統一認証のパスワードを入力してください。IP アドレスなどの設定は DHCP によって自動的に行われます。教職員は研究棟などで固定 IP アドレスも利用できます。

学内ネットワーク（東京サテライト）

東京サテライトでは、上述の認証手続きが必要な無線 LAN のほかにも無線 LAN (IEEE 802.11b/g) が利用できます。詳細は 323 事務室内の掲示をご覧ください。「盗聴」の危険性がありますので、パスワードや暗証番号など、秘密の情報の送信には https, ssh など暗号化が前提のソフトウェアをお使いください。

学外からのアクセス

学外からファイアウォールの制約なしに学内ネットワークに接続するための VPN サービスを学術情報メディアセンターが提供しています。利用にあたっては統一認証 ID と統一認証のパスワードが必要です。詳しくは下記をご覧ください。

<https://www.cc.tsukuba.ac.jp/wp/service/vpn>

電子メール

メールアドレスは、全学システムでは学生が「ユーザ名@s.tsukuba.ac.jp」、教員が「ユーザ名@u.tsukuba.ac.jp」です。基盤システムでは「ユーザ名@slis.tsukuba.ac.jp」となります。どのシステムも Web メール (Web ブラウザを使ってどこからでもメールの読み書きができるサービス) が使えるほか、Thunderbird や Outlook などの一般的なメールツールを使ったメールの送受信ができます。また、他システムへのメール転送も可能です。

知識情報・図書館学類の学生は「ユーザ名@klis.tsukuba.ac.jp」も使えます。最初は全学システムと同じユーザ名に設定されていますが、申請によって一度だけ自由なユーザ名に変えることができます。このアドレスは卒業後も利用可能です。詳しくは以下をご覧ください。

Google Apps for klis <https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/resources/google.html>

Web による情報発信

Web ページを公開する際の URL は、全学システムでは「<https://www.u.tsukuba.ac.jp/~ユーザ名>」¹、基盤システムでは「<https://www.slis.tsukuba.ac.jp/~ユーザ名>」です。

基盤システムでは、申請によりグループによる教育・研究目的の情報発信用に、複数のユーザが一つの Web ページを共同して管理できます。この場合の URL は「<https://www.slis.tsukuba.ac.jp/共>

¹ 詳細は <https://www.u.tsukuba.ac.jp/publishing/>

用 Web フォルダ名/)または「<https://klis.tsukuba.ac.jp/>共用 Web フォルダ名/)となります。なお、基盤システムはシステム入替の際に Web 機能が変わる可能性があります。システム入替については春日サテライトニュース等で随時お知らせします。

プリント

全学システムでは 7C101 (入出力室) と 7C202 (実習室 III) と春日ラーニングcommonsのプリンタが利用できます。枚数制限は年間 1200 枚です。プリント枚数に応じた費用が学類や研究科の教育経費から支出されています。本来の教育目的を逸脱しない範囲で良識ある利用をお願いします。

春日エリアの学生や教員がポスター発表用のポスターを作成するには、7B204 演習室の大判プリンタが使用できます。無償ですが、教育研究以外の使用は禁止です。使用簿への記載をお願いします。教員に対しては系が共用のネットワークプリンタ (複合複写機) を提供しており、研究費から使用料が支払われます。東京サテライトには共用プリンタがあります。

大判プリンタ <https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/resources/7B204/poster.html>

複合複写機 <https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/resources/accountant.html>

東京サテライト <https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/resources/tokyoSatellite/printer.html>

テレビ会議

以下の場所には Polycom 社のテレビ会議システムが設置されており、遠隔授業や会議などに利用できます。7B219 とユニオン 3F 共同研究会議室 1 の機器は多地点会議 (自局を含めて 4 拠点までの同時接続) が可能です。予約窓口は、7B219 とユニオン 3F は総務です。

表 テレビ会議システム一覧

	カメラ画像表示	PC 画像表示	管理
7B219 (中会議室)	50 インチプラズマ	←で同時表示; 送信非対応	総務, システム管理グループ
ユニオン 3F	50 インチプラズマ	←で同時表示	総務, 情報メディア創成学類施設・計算機運用委員会

サイトライセンスで無償使用できるソフトウェア

大学で契約した以下のソフトウェアを無償で使用できます。このほか、Apple の製品購入時に割引が受けられます。使用条件はそれぞれ異なります。

詳細は <https://www.cc.tsukuba.ac.jp/wp/service> をご覧ください。

表 使用できるソフトウェア一覧 (抜粋)

名称等	概要	対象者	管理
SPSS	統計・多変量解析	学群, 大学院, 教職員	学情センター
ArcGIS	地理情報	学群, 大学院, 教職員	
Mathematica	数式処理, 数値計算	学群, 大学院, 教職員	
トレンドマイクロ製品	アンチウィルス	教職員, 学群, 大学院	
EES	MS Office 等	教職員	
EES 特典: 個人使用	MS Office	教職員, 学群, 大学院	

Microsoft Azure Dev Tools for Teaching (旧 Microsoft Imagine)	開発環境	学群, 教員	システム管理グループ
--	------	--------	------------

学群：学群生, 大学院：大学院生, 教職員：教員および図書館情報エリア支援室職員

利用上の注意

[節電のため, 退室する際は機器の Off・消灯・エアコン Off をお願いします]

- ・ アカウントの貸し借りを禁止します.
- ・ パスワードを他人に教えない. たとえ, 教職員や警官でも教えてはいけません.
- ・ 席を離れるときは必ずログアウトしてください.
- ・ 実習室内での飲食を禁止します.
- ・ 濡れた傘や飲み物を室内に持ち込まないでください. 水分が機器に入り込んだり, 床下に漏れたりすると故障・事故の原因になります.
- ・ 機器, あるいはシステムの異常に気がついたときは, そのままにせず, 事務室 (内線 81241) に連絡するか, ipc@slis.tsukuba.ac.jp までメールしてください.
- ・ 法律あるいは利用の要項 (<https://www.slis.tsukuba.ac.jp/ipc/contact/rules.html>) に触れるような行為があった場合は, 利用停止などの強制措置をとることがあります. ネットワーク接続するパソコンには最新版のウイルス対策ソフトウェアが必須です.
- ・ Winny や BitTorrent などの P2P ソフトウェアの利用を禁止します.

連絡先：〒305-8550 つくば市春日 1-2
 図書館情報エリア支援室 春日サテライト事務室
 (平日 9:00-16:00)
 Tel. 029-859-1241; FAX. 029-859-1243
 E-mail ipc@slis.tsukuba.ac.jp